



# 榿ノ木

## 三春の滝桜来たる!

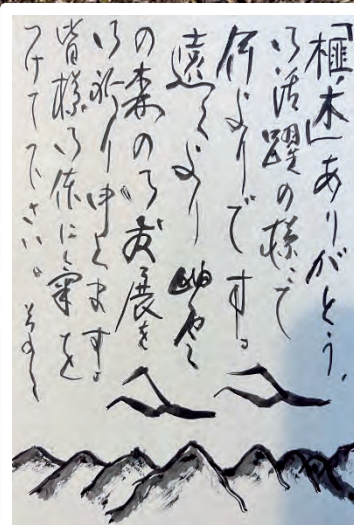
第廿四号

令和4年5月7日発行  
青壮年部女性部広報  
題字:大内翠峰



禪興寺ホームページ

令和4年3月17日、福島県三春町より日本三大桜として名高い、樹齢千年以上とも云われる通称「滝桜」実生の大木が七ツ森樹木葬新墓域「岫雲の森」に移植されました。滝桜は、大正11年10月10日に、桜の木として初めて国の天然記念物に指定され、本年指定百周年を迎



岫雲軒老大師より礼状

移植の困難にめげず、立派に開花!

えます。

十一年前の東日本大震災の際、その千年とも云われる生命力にあやかり、一刻も早い復興の象徴としたいと、実生の苗木が全国各地に約3万本送られました。

当山でもその年の冬十三本滝桜の実生木を移植し、十一年を経て伸びやかに成長し、毎年立派な花を咲かせております。

今回の移植は、新たな樹木葬墓域「岫雲の森」三年越しの造成の画竜点睛をなすものです。

「岫雲」とは山上の巖穴から湧き出る雲のこと。

《陶淵明》「歸去來辭」から「雲無心にして岫を出す」何事にも束縛されず、自然に従って悠々と暮らす心持を意味します。

住職・副住職が修行した、大本山妙心寺の専門道場師家を務め、本年1月24日遷化された、亡き東海菴雪丸令敏老大師の室号（岫雲軒）から有難くも御快諾頂き、名付けられたものです。

誇り高く咲く滝桜が、正にそのお名前通り、無心にして生涯を禪に捧げられた老大師への「餞」となれば幸甚です。合掌

# 大般若経祈禱



寺総代と共に祈禱しました。



降伏一切大魔災障成就！

大般若祈禱は、一年間の家内安全、無病息災を祈り、毎年各檀家さんに配布される「大般若札」をご祈禱する仏事です。この際に用いられる大般若経は「西遊記」で知られる中国唐の玄奘三蔵（法師）が天竺より伝えた全六百巻の膨大な経典です。

例年ですと、二十人余りの和尚様をお招きし、「転読」と言って、経典を頭上に掲げつつ、呪文を唱える大音声と共に勢いよくパラパラとアコーディオンの如くページをめくってゆく勇壮な行事です。

コロナ禍により、二年連続で寺内のみ、住職・副住職、総代のみで、年頭の定例総代会での実施となりました。

現在の般若経は、平成21年徹玄住職の晋山式記念行事として、約百五十年振りに新調し、全檀信徒より寄進され、各巻末には、寄進者名が記されています。



唐玄奘西行図拓本  
西安碑林博物館

# 禪興寺の涅槃図は誰が寄進した？

ねはんず



涅槃図は、約二千五百年前お釈迦様が涅槃に入られた、御命日2月15日に本堂に掲げ、遺徳を偲び、感謝申し上げる仏事です。

同図には、お釈迦様が天竺（概ね現在のインド）のクシナガラので、沙羅の木の間に身を横たえ、多くの仏、弟子、動物などに囲まれて、この世を旅立たれる様子が描かれています。

当山の図は、明治42年（西暦1909年）約百十年余前の2月15日涅槃会に合わせ、当時の檀信徒有志が、鳴し物（妙鉢、太鼓、鈴他）一式と共に寄進されたものです。

涅槃会は、例年総代、青壮年部・女性部を中心に営まれ、法要後には女性部特製のお汁粉などが振舞われています。

今年にはコロナ禍の為、寺内のみの実施となりました。

来年こそ皆様と共に憩ろなご供養を執り行い、お汁粉に舌鼓を打ちたいものです！



松島円福寺（瑞巖寺）開山 法身性西禅師



当寺に安置されている開山法身性西禅師のお位牌

# 禪興寺開山かいさん（初代住職） 法身性西禅師ほうしんしょうさいぜんじ

## 七百五十年遠諱おんき

当山「禪興寺」の住所は、「長福寺一番地」となっており、多くの方から「何故?」と不思議がられます。

実は、禪興寺の前身が「長福寺」とされています。

鎌倉時代末期本寺松島瑞巖寺が、天台宗から禅宗に改宗された（弘長2年・西暦1262年）初代の住職法身性西禅師が、青森県十和田湖周辺の洞内の地への途上で、七ツ森山麓吉田の現在地に禅宗寺院「長福寺」を建立（文永二年・西暦1265年）されました。しかし、同寺は後に火災により焼失し、廃寺となってしまいました。洞内の地には禅師手植えの樹齢七百余年大銀杏（イチヨウ）や稲

作を伝えた由縁の袈裟掛けの松が現存しています。

江戸時代に瑞巖寺百二世となった大領義猷禅師が、私財を投げうち、故郷吉田の地に再興（寛文10年・西暦1670年）されたのが禪興寺です。

この由縁により、当山では法身性西禅師を「開山かいさん」初代住職として、位牌に刻み、お祀りしております。

令和4年は、師の没後七百五十年に当たり、本寺松島瑞巖寺では遠諱法要に加え、解説本・オリジナル漫画本を発行する等の記念行事が営まれます。本年は、当山にとっても大変意義深い年となります。

# 庫裏別院建築中！



桜の開花当日の上棟式、餅まき、散銭が行われました！



↓ 凍る寒さの中の地鎮祭 ↑



地元「盃の会」有志の謡（うたい）朗朗と響く



また、地元「盃の会」伊達藩由縁の大倉流謡うたいで式に花を添えて頂きました。

また、地元「盃の会」伊達藩由縁の大倉流謡うたいで式に花を添えて頂きました。

庫裏とは、住職及び寺族が住まいする寺院の建物です。

現在の庫裏は、江戸時代後期に建てられたもので、築百五十年以上経過し、老朽化も著しく、住環境としては、なかなか厳しい状況となっております。

この度現在別住まいしております副住職家族（妻・長男）の同居に当たり、境内地に庫裏別院として別棟を建設する運びとなりました。

2月4日に地鎮祭、4月12日に上棟式を終え、竣工は本年6月を予定しております。

各式は地元石神山精神社の吉田宮司様による神式で執り行っていました。

# 子育て水子祭り・花まつり

ちくぜんびわ

## 筑前琵琶奉詠 in 岫雲の森



筑前琵琶 田中旭泉師範

### 告知



甘茶をかけます花御堂



天上天下唯我独尊

1. 日時 令和4年 **5月19日(木)**

午前9時30分 開式

2. 内容

(1) 法要 ①子育て水子祭り

②降誕会ごうたんえ(花まつり)

(2) 法話 大本山妙心寺派布教師

福島県建福寺住職 かがしゅうこう 加賀宗孝師

(3) 奉詠 筑前琵琶 たなかきよくせん 田中旭泉師範 in 岫雲の森

(4) 弁当配布・各自昼食 in 芝生公園

筑前琵琶 田中旭泉師範 略歴

平成4年 山崎旭萃師匠（〔人間国宝〕=重要無形文化財保持者）の直弟子となる。

琵琶奏者の登竜門となる「第30回琵琶楽コンクール」にて最年少優勝。文部大臣奨励賞、日本放送協会会長賞など受賞。

平成11年 フランス・ドイツ公演

令和4年 恵那にて子ども琵琶倶楽部を始める



# 地震に負けでらんね!



令和4年3月16日深夜、福島県沖を震源とする最大震度6強の地震が発生しました。  
 当山も震度5強となり、本堂・墓・浄化槽など深刻な被害を受けました。  
 全国区各地より様々なご心配、励まし、復興支援など頂戴し、心より御礼申し上げます。  
 度重なる地震ですが、一つ一つ今できることに力を注ぎ、復旧に務めて参ります。多謝

## 今後の行事予定

- ◎5月19日(木)  
子育て水子地藏祭り
  - 花祭り・筑前琵琶演奏奉納
  - ◎6月22日(水)  
青壮年部・女性部総会
  - ◎8月11日(祝日)・山の日・木  
孟蘭盆施餓鬼会
  - ◎8月13日(土)〜15日(月)  
盆棚経
  - ◎9月8日(木)  
瑞巖寺開山忌
  - 法身性西禅師七百五十年  
遠諱法要 於瑞巖寺
- ※その他行事はコロナ感染状況を踏まえて実施致します。



## 編集後記

コロナウイルスの影響で行事が中止になり、紙面づくりに大変苦労しました。  
 長年ガラケーを愛用していましたが、通信速度も5Gになり、不安ながらもスマホに乗り換えました。  
 広報部の皆様とも簡単に連絡がとれるはずのスマホのアプリですが、まだまだサポートが必要で大変苦労しています。  
 広報についてのご要望やご意見がありましたら**お手紙!**又はメールでお寄せください。



送信をタップだってば!

### 広報部

- 部長 相澤敏晴
- 副部長 佐藤彰
- 部員 早坂妙子 小川弘吉

### 発行

禪興寺花園会青壮年部・女性部 広報部  
 〒九八一・三六二五  
 宮城県黒川郡大和町吉田字長福寺一  
 電話番号 〇二二・三四五・二〇六三